

令和3年度 事業報告

社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会

令和3年度事業報告

社会福祉協議会をめぐる状況は、急速な少子・高齢化の進行や近年の災害の多発に加え、コロナ禍による生活困窮者の増加、地域コミュニティーの希薄化による社会的孤立の拡大といった生活課題が深刻化しています。さらには地域での支えあい活動についても休止・縮小を余儀なくされるなど、地域福祉の推進にも大きな影響を及ぼしました。

そのような中、西成区社会福祉協議会では、感染予防の対策を徹底しコロナ禍で孤立する方、一人暮らしや高齢者のみでお住いの方の安否確認や、支援を必要とする方の総合相談を行いました。

また、地域福祉活動の再開に向けた支援として、マスクやアクリルパーテーション等の衛生物品の配付、善意銀行へのご寄付を活用した子ども食堂への支援、ICTを活用した地域での会議や講習会、研修会の開催、動画等によるボランティア市民活動センターの周知、啓発を行うなど、コロナ禍においても工夫を凝らし柔軟に対応してまいりました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスで生活に影響を受けた方に対しては、都道府県社会福祉協議会と連携し、生活福祉資金の特例貸付を行いました。

感染状況は徐々に緩和されている状況ではありますが、まだまだ感染の爪痕は尾を引いている状況です。今後も創意工夫のもと「西成区地域福祉計画」に基づき、複合的な支援が必要な方や生きづらさを抱える方に寄り添い、ぬくもりとやさしさのある福祉のまちづくりを目指すとともに、地域のニーズ把握や地域アセスメントにも着実に取り組み、地域福祉を推進する中核組織として、ウィズコロナ時代においても行政とパートナーシップを図り、西成区の地域福祉の推進に努めてまいります。

法人運営事業

年 月 日	事 業 内 容	場 所 等
3 6 3	第1回理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告について（案） ・ 令和2年度決算について（案） ・ 理事の推薦について（案） ・ 評議員の推薦について（案） ・ 評議員選任・解任委員会の開催について（案） ・ 評議員会の開催について（案） 	決議の省略にて実施
6 28	第1回評議員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告について（案） ・ 令和2年度決算について（案） ・ 理事・監事の選任について（案） 	決議の省略にて実施
6 28	第2回理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長・副会長の選任について 	西成区合同庁舎4階 4-6・8会議室
6 30	第1回西成地区募金会理事会	決議の省略にて実施
7 1	「第71回社会を明るくする運動」協賛（～31日）	全国一斉
7 19	広報紙「社会福祉にしなり第87号」編集委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「社会福祉にしなり第87号」の発行について ・ その他 	西成区合同庁舎8階 研修ルーム 参加者9人
7 28	第28回西成区社会福祉大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
8 1	地域福祉募金の実施（～31日） 募金総額 5,068,380円 （前年度比 566,880円減）	区内各地区
8 3	地区社協会長会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度 地区社協への補助金について ・ 高齢者福祉活動補助金について ・ 善行者の推薦について ・ 地域行事等の実施予定状況に係る調査について ・ 生活支援体制整備事業について 	西成区合同庁舎4階 4-5・7会議室
8 23	第3回理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の募集について（案） ・ 評議員の推薦について（案） 	西成区合同庁舎4階 4-5・7会議室

		<ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員会の開催について（案） ・生活支援体制整備事業について 	
8	23	ふれあい福祉基金運営委員会・青少年育成基金運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度地域における居場所づくり支援事業助成金の審査について 	西成区合同庁舎4階 4-5・7会議室
8	23	区社協助成金事業運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「区社協助成金事業」払出について 	西成区合同庁舎4階 4-5・7会議室
8	23	地域福祉活動の支援にかかる連携協定書にもとづく協議 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の支援にかかる区との連携協定書にもとづく取組みについての意見交換 	西成区合同庁舎4階 4-5・7会議室
9	1	金婚夫婦へお祝い品を贈呈(ペアロックグラス)	175組
9	17	第2回西成地区募金会理事会	決議の省略にて実施
9	17	区内最高齢者及び100歳高齢者訪問、記念品の贈呈(区内計26人)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、送付にて贈呈
9	17	広報紙「社会福祉にしなり第87号」発行	48,500部
10	1	街頭募金(天下茶屋・花園町・岸里・玉出・動物園前の各駅)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
11	1	<p>会員募集の実施(～3月末)</p> <p>住民会員(個人) 1,045人</p> <p>賛助会員(法人・団体) 132件</p> <p>組織構成会員 52件</p>	<p>区内各地区</p> <p>総額 3,069,000円</p>
11	13	<p>第25回 あったかハートをつないで</p> <p>～障がい者地域生活支援のつどい～</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、フェスティバル中止</p> <p>区役所1階ロビーで区民ギャラリー開催</p>
11	22	<p>地区社会福祉協議会会長会・研修会</p> <p>「地区社会福祉協議会会長会兼生活支援体制整備事業第2層協議体」</p> <p>・生活支援体制整備事業について</p> <p>説明者：大阪市西成区社会福祉協議会</p> <p>生活支援コーディネーター 杉本圭市</p> <p>「地区社会福祉協議会研修会兼生活支援体制整備事業第2層ワーキング」</p> <p>コーディネーター：大阪成蹊短期大学</p> <p>准教授 鈴木大介氏</p>	西成区民センター ホール
11	30	<p>広報紙「社会福祉にしなり第88号」編集委員会</p> <p>・「社会福祉にしなり第88号」の発行について</p> <p>・その他</p>	西成区合同庁舎8階 研修ルーム 参加者11人

12	18	<p>区社協・地区社協役員合同研修会</p> <p>「区民フォーラム・西成区見守りフォーラム」</p> <p>地域を元気にする人と人のつながり</p> <p>～住民の想いがカタチになるまちづくりのために～</p> <p>講師：神戸学院大学</p> <p>准教授 川本健太郎 氏</p> <p>第2期西成区地域福祉計画の説明</p> <p>説明者：西成区役所</p> <p>福祉担当課長 安井伸也氏</p>	<p>西成区合同庁舎4階</p> <p>会議室</p> <p>参加者69人</p>	
4	1	9	成人の日記念のつどい	西成区民センター
		10	成人の日記念のつどい	西成区民センター
	1	10	広報紙「社会福祉にしなり第88号」発行	48,500部
3	14	<p>第4回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1次補正予算について(案) ・令和4年度事業計画について(案) ・令和4年度予算について(案) ・各種規程の改正・新設について(案) ・評議員の推薦について(案) ・評議員選任・解任委員会の開催について(案) ・地域福祉活動の支援に係る連携協定書について ・評議員会の開催について ・西成区社会福祉協議会会長の活動報告について ・一般社団法人西成産業会とダイドードリンコ株式会社の社会貢献活動について 	西成区民センター ホール	
3	14	<p>善意銀行運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市西成区社会福祉協議会善意銀行年度別収支及び申請団体並びに交付額一覧表 ・善意銀行特定テーマ払出「福祉ボランティア応援資金」申請団体一覧 	西成区民センター ホール	
3	28	第3回西成地区募金会理事会	決議の省略にて実施	
3	29	<p>第2回評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1次補正予算について(案) ・令和4年度事業計画について(案) ・令和4年度予算について(案) ・経理規程の改正について(案) 	決議の省略にて実施	

地域福祉活動支援事業

1 地域福祉活動等の支援

(1) 小地域福祉活動支援《13ページ～14ページ参照》

地区社会福祉協議会、地区ネットワーク委員会、地域活動協議会などにおける小地域福祉活動の実態把握及び相談、支援を実施し、各地区との協働による小地域福祉活動の推進および活性化に取り組みました。

また地域福祉活動の再開及び運営に係る支援として、衛生物品を各地区社会福祉協議会に配付しました。

《活動実績》

活動内容	具体的取組み	実施回数
地域福祉活動状況の把握と助言・情報提供	各地域に出向き活動状況などの確認をおこない、地区社協、地区ネットワーク委員会及び地活協など各種団体の役員・活動者などに対して、新たな視点や手法についての検討及び助言指導	191回
地域福祉活動にかかわる地域における各種団体の役員・活動者などを対象とした会議・研修の開催及び参画	地域福祉活動の充実・発展をめざし、地区社協、地区ネットワーク委員会など地域福祉活動にかかわる各種団体の役員・活動者などの支援を目的とした連絡会・会議・研修などの開催及び参画	203回
地域福祉活動の再開に向けた衛生物品の配付	アクリルパーテーション、フェイスシールド等	16地域

(2) 地域における居場所づくり支援の取組み《15ページ参照》

生活のしづらさや困窮によって孤立状態にある人や相対的な貧困の連鎖などのため支援を要する子どもたちの地域における居場所として、子ども食堂やサロン活動をおこなう地域、団体、施設などの取組みを支援しました。

とりわけ、子どもの居場所づくりに係る子ども食堂等については、活動概念を地域団体や社会福祉施設などの関係者で共有し、ネットワークづくりをすすめている活動や広報活動への支援、ボランティアの育成に取り組みました。

また、この事業の一環として子どもの居場所づくりなどの活動に取り組んでいる団体などへ活動助成や寄贈物品の配付をおこないました。

(3) 西成区地域福祉推進計画の推進への参画《16ページ参照》

地域包括ケアの構築や地域共生社会の実現を指標とする大阪市地域福祉基本計画、大阪市地域福祉活動推進計画をふまえ、我が事・丸ごとによる「地域共生社会」の実現に向け策定された西成区地域福祉計画の推進・評価に参画しました。また、西成区保健福祉センターと協働し、さまざまな福祉課題に的確に対応していくため、区の実情に応じた新たな地域福祉推進の体制強化に取り組みました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域福祉推進のための計画・地域福祉ビジョン・推進への参画	西成区地域福祉推進会議の開催支援及び推進チームの運営支援と事務局会議などへの参画	22回

(4) 西成区地域支援システムや個別課題検討などへの参画

西成区地域支援システム（代表者会議、実務者会議、高齢者等支援部会、障がい者・高齢者虐待防止連絡会議など）やあいりん地域モデルケース会議、小地域ケア会議などへの参画を通じてシステムの推進強化・要援護者支援に係る課題検討をおこないました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み	実施回数
地域支援システムなどの検討・推進への参画	分野別検討部会（高齢者など支援部会、障がい者自立生活支援調整協議会など）・地域別ケア会議などへの参画	26回

(5) 西成区社会福祉施設連絡会の取り組み《17ページ参照》

西成区社会福祉協議会で取り組んでいる福祉教育のプログラム充実を目的として、「小・中学校等における福祉教育への参画について」希望施設の調査を実施しました。

(6) 地域福祉推進のための広報、啓発活動

西成区における地域福祉活動についての情報を広く周知し地域福祉を推進するため、広報紙、ホームページ、フェイスブックなどを通じて情報発信をおこないました。

また、地域福祉活動の担い手や区民に対する啓発活動及び研修会を実施しました。

《活動実績》

活動内容	具体的取り組み
地域福祉推進のための 広報、啓発活動	<ul style="list-style-type: none">・広報紙「社会福祉にしなり」の発行（8月、1月各48, 500部発行。ポスティング・関係機関窓口での配布）・区社協ホームページによる地域福祉活動情報の発信（常設、通年）

2 ボランティア・市民活動への支援、福祉教育の推進

西成区におけるボランティア・市民活動の活性化及び主体的な地域福祉活動を促進することを目的に、ボランティア・市民活動への支援及び福祉教育の推進に取り組みました。

(1) ボランティア・市民活動センター事業の実施

地域に根差したボランティア活動の推進を基本理念に、幅広く区民の参加促進にむけて、ボランティア活動についての相談支援を行い、啓発活動においては、社会福祉にしなりへのボランティア情報の掲載やフェイスブックへの投稿をおこないました。

講座としては、施設等が安心してボランティアの受入れができるよう、またボランティア自身の身を守るために感染症予防対策講座。コロナ禍による外出自粛等で受けたストレスを軽減するために、アロマオイルを使用した除虫スプレー手作り講座。ボランティア活動への意欲促進、スキルアップを目指した傾聴ボランティア養成講座を開催しました。

また、ボランティア・市民活動センターの周知、認知度向上、居場所作りを目的に、YouTubeチャンネルの開設、動画の作成を行いました。動画作成に伴い、撮影に使う機材の使用法や編集方法などの基本について学ぶ動画撮影ワークショップを開催しました。動画としては、家にいる時間をより楽しむために美味しいコーヒーの淹れ方を学ぶ動画。西成区の魅力発信や登録ボランティアの活動先の創出のため、登録ボランティアと一緒に西成区まち歩き動画を作成しました。まち歩きの動画についてはボランティア・市民活動センター登録施設に向けて限定配信をし、コロナの影響で外出が困難な施設入所者等に向けて西成区の魅力発信、また外出気分を味わえるような活動を行いました。

さらに、ボランティア・市民活動センター企画・活動部会を開催し、ボランティア・市民活動の一層の推進と、ボランティア活動の拠点機能、支援機能の強化を図りました。今年度は企画活動部会で防災企画展を企画しました。過去に起こった災害についての紹介や、防災対策の展示を行い、「もし西成区内で災害が起こったら」をテーマに、区民に災害や防災を身近に感じ、考えられるよう啓発しました。

《活動実績》

	活動	内容	参加者
講座	感染者予防対策講座	新型コロナの感染予防知識の獲得	10名
	除虫スプレー講座	植物が放つ香りと除虫の関係性 除虫スプレーの製作	17名
	傾聴ボランティア養成講座	①傾聴や共感について コミュニケーションの種類について ②傾聴の実践	8名
動画配信	動画撮影ワークショップ	撮影機材の確認やカメラワーク等の撮影技術について また、視聴を促すための工夫も紹介	9名
	編集ワークショップと コーヒーの淹れ方撮影	美味しいコーヒーの淹れ方を紹介すると同時に、動画撮影のポイントを紹介。	7名
	西成魅力発信動画	区役所が発行している観光マップを基に動画を撮影し、外出が難しい方もまち歩きをしている気分を味わえるような工夫を行った。	
企画展	防災企画展	区民センター、区民ギャラリーで防災に関する展示、起震車体験、動画視聴、啓発物品の配布、講座等を行いました。	約170名

(2) 福祉教育の推進《18ページ参照》

区内小中学校からの依頼により、車いすやアイマスク、障がい者スポーツなどの体験学習、障がい当事者を招いた講話などを地域包括支援センター、地域総合相談窓口、施設連絡会加盟施設、福祉用具事業者などの協力を得て15回実施しました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけ、ネットワーク委員の方とのつながりはなかったものの、1小学校の総合的な学習の時間に、福祉施設の職員やふれあい喫茶の委員などへのインタビューをおこない、地域や施設との接点をもつことのできる新たな福祉教育を実践することができました。

また子どもたちだけでなく、区内小中学校の教職員や子どもに関わる施設職員を対象に発達障がいについて知り、理解を深める講座を1回開催しました。

3 災害ボランティア活動支援の取り組み

西成区における大規模災害を想定した要援護者の把握を進めました。さらに、区社協すべての部門（地域支援、包括支援、見守り相談室、あんしんさぽーと、老人福祉センター）からスタッフが参加する災害対策委員会を5回開催し、災害対策本部設置運営訓練に向けた準備や、備蓄物品の把握、交通手段が限られる災害時を想定し参集が可能なスタッフの調査をおこない、実情に応じた非常時参集表の作成に取り組みました。

さらに区社協の職員を対象に、災害時の事業復旧と合わせて運営する災害ボランティアセンターへの認識、意識共有を目的とした職員研修を実施しました。

また、地域向けの防災学習の場として今宮工科高校と協力した「今宮工科防災塾」を開催しました。高校生が作成した動画やクイズ等を通して災害・防災について考える場をもつことができました。

西成区地区ネットワーク委員会への支援

年月日	事業内容	場所・参加者数など
3 4 23	<p>西成区地区ネットワーク委員会正・副委員長連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西成区地域ネットワーク委員の活動計画（案）について ・各地区ネットワーク委員会 令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画の提出について（依頼） ・地域ネットワーク委員 名簿（案） ・その他 	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催</p>
	<p>第28回 西成区社会福祉大会</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止</p>
12 18	<p>西成区地域ネットワーク委員委嘱状交付式</p>	<p>西成区役所7階 区長応接室</p> <p>参加者：12名</p>
12 18	<p>西成区民フォーラム・見守りフォーラム</p> <p>内 容：講演会「地域を元気にする人と人のつながり」 講師 神戸学院大学 川本 健太郎 准教授 第2期西成区地域福祉計画の説明</p>	<p>西成区役所4階 会議室 ○午後2時～3時30分</p> <p>参加者：11地区、45名 ※ネットワーク委員の人数</p>

**西成区高齢者食事サービス連絡会・
西成区ふれあい喫茶連絡会への支援報告**

年月日	事業内容	場所・参加者など
3 7 29	<p>第1回高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同連絡会</p> <p>◇連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者人事について ・事業実施状況の共有、情報交換 ・その他 	<p>西成区役所 4階 4-6・4-8 会議室 ○午前10時30分～11時30分</p> <p>参加者：29名</p>
4 1 28	<p>第2回高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同連絡会・研修会</p> <p>◇連絡会・研修会（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『安心して活動するために 衛生管理・感染症予防研修』 講師：西成区訪問看護連絡会、サラヤ株式会社 ・事務連絡 ・その他 	<p>新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため開催中止</p> <p>※出席回答時、地域活動に使用する衛生物品についての需要調査をおこなう。</p>

地域における居場所づくり支援事業

令和3年度 補助件数（地域における居場所づくり支援事業助成金）

- 1 10団体（10事業）466,963円
- 2 払出し先団体（事業）

団体・事業名	助成金額
スマイル 「地域の方が自由に集える居場所事業」	50,000円
社会福祉法人 大阪自彊館 「地域における居場所づくり支援事業」	36,963円
特定非営利活動法人こどもの里 「萩さとキッチン(子ども食堂) 事業」	50,000円
あゆみ工房 住民が集える居場所づくり事業	50,000円
一般社団法人子どもの居場所まーる 「子どもの居場所と食事の提供事業」	50,000円
こもれば리카フェ 「こもれば리카フェ えほんとごはん事業」	50,000円
にしなにかえっこクラブ 「にしなにかえっこクラブ事業」	30,000円
Tおむすび食堂 「子ども食堂事業」	50,000円
社会福祉法人 白寿会 「みんなの居場所 地域交流スペース事業」	50,000円
みんな食堂 ソレイユ 「みんな食堂 ソレイユ事業」	50,000円

西成区地域福祉計画の推進への参画

1 西成区地域福祉推進会議の開催支援

- (1) 区の総合的な地域福祉推進に関する現状の把握や課題集約、また関係機関、地域団体などの連携と協力を支援しました。
- (2) 西成区地域福祉計画の見直しを区との協働で実施しました。
- (3) 地域福祉推進に関する広報・周知を区との協働で実施しました。
- (4) その他、区と協働で関連する各施策・事業にかかる検討を図りました。

2 西成区地域福祉推進会議 推進チームの運営支援

- (1) 分野別検討会議へ参画し、課題の共有と解決に向けた連携の仕組みづくりの検討をおこないました。
- (2) 地域包括ケア推進に向けた情報交換、啓発や研修の企画・実施をおこないました。
- (3) 地域主体の福祉活動の状況把握と推進を支援しました。
- (4) つながる場の検証と検討に参画しました。
- (5) 生活支援などサービスの体制整備に向けた方策の討議・協議・実施を図りました。
- (6) その他、総合的な地域福祉推進にかかる検討を支援しました。

西成区社会福祉施設連絡会

1 現在の組織構成について（令和4年3月31日現在）

加盟施設数	内 訳（施設種別）				
	高齢	障がい	児童	生保	その他
54	21	5	20	5	3

2 活動実施状況について

月 日	内 容	参加者
6月25日	役員会 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため文書決議 1 総会について	—
7月16日	総会 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため文書決議 1 役員について 2 令和2年度活動報告（案）について 3 令和2年度決算報告（案）について 4 令和3年度活動計画（案）について 5 令和3年度予算（案）について 別添 令和2年度西成区社会福祉施設連絡会 地域における公益的な取り組み アンケートまとめ	—
10月5日	小・中学校等における福祉教育への参画について	12 施設
3月8日	大阪市社会事業施設協議会「一水会」・区社会福祉施設連絡会 合同学習会 場所：西成区役所4階 4-6会議室 ※オンライン開催ではあるが、視聴する拠点を施設連絡会で用意。	10人

【令和3年度 西成区内福祉教育実施状況】

【福祉教育】

令和4年3月31日現在

No	日時	場所	内容	学年	参加数	地域	関係機関
1	令和3年6月28日(月) 午後1時30分～3時20分	成南中学校	ポッチャ体験	中2	120	岸里・千本	ヒューマンライツ福祉協会 区社協
2	令和3年7月5日(月) 午後1時25分～3時15分	成南中学校	車いす体験・アイマスク手引き体験	中2	120	岸里・千本	ヒューマンライツ福祉協会 玉出地域包括支援センター 西成区地域包括支援センター・区社協
3	令和3年9月28日(火) 午前10時45分～12時25分	金塚小学校	ポッチャ体験	小3	26	阿倍野区	ヒューマンライツ福祉協会 阿倍野区社協・西成区社協
4	令和3年10月1日(金) 午前10時45分～11時30分	西成区社会福祉協議会 研修ルーム (オンライン)	社会福祉協議会へのインタビュ－	小6	89	南津守	区社協
5	令和3年10月8日(金) 午前9時45分～11時30分	橋小学校	車いす体験	小3	54	橋	橋地区社会福祉協議会 西成区地域包括支援センター・区社協
6	令和3年10月13日(水) 午前10時45分～11時30分	南津守小学校	社会福祉協議会へのインタビュ－	小6	89	南津守	区社協
7	令和3年11月11日(木) 午後2時30分～3時15分	鶴見橋中学校	人権学習(災害について)	—	15	長橋・北津守	区社協
8	令和3年11月19日(金) 午前9時45分～11時30分	長橋小学校	視覚障がいについて(講話・手引き体験)	小3	24	長橋	講師:松本義和氏 区社協
9	令和4年1月20日(木) 午後1時25分～2時15分	鶴見橋中学校	事前学習	中1	39	長橋・北津守	区社協
10	令和4年1月21日(金) 午後1時25分～3時15分	鶴見橋中学校	車いす体験・ポッチャ体験	中1	39	長橋・北津守	ヒューマンライツ福祉協会 北西部地域包括支援センター 区社協
11	令和4年2月3日(木) 午後1時25分～3時25分	玉出中学校	車いす体験・アイマスク手引き体験	中1	100	玉出・南津守	ヒューマンライツ福祉協会 玉出地域包括支援センター 南津守プランチ 区社協

12	令和4年2月4日(金) 午後1時50分～3時50分	いみや小中一貫校	アイマスク手引き体験・ポツチャ体験	中1	60	弘治・今宮 萩之茶屋	ヒューマンライツ福祉協会 東部地域包括支援センター 西成区地域包括支援センター 区社協
13	令和4年2月10日(金) 午後1時25分～3時25分	玉出中学校	ポツチャ体験・振り返り	中1	100	玉出・南津守	玉出地域包括支援センター 区社協
14	令和4年2月22日(火) 午前9時40分～11時25分	まつば小学校	車いす体験	小4	44	松之宮・梅南 津守	北西部地域包括支援センター 梅南・橘プランチ 区社協
15	令和4年3月11日(金) 午前9時40分～11時25分	まつば小学校	アイマスク手引き体験	小3	42	松之宮・梅南 津守	北西部地域包括支援センター 梅南・橘プランチ 障害者支援施設いままみや 区社協

【地域防災学習】

No	日時	場所	内容	学年	参加数	地域	関係機関
1	令和3年6月25日(金) 午後4時15分～5時	山王こどもセンター	防災(水害)について	—	15	山王	ひのきしん隊 区社協
2	令和3年7月3日(土) 午前8時30分～11時15分	いみや小中一貫校	防災講座・訓練	全	全生徒	弘治・今宮 萩之茶屋	防災リーダー・西成区役所・ 西成消防署・大阪市危機管理室 区社協

善意銀行事業

1 寄附件数・金額

金銭寄贈	20件	605,072円
物品寄贈	2件(マスク・消毒液・衣服等)	600,000円
指定寄付	8件(崩落住宅2件・地域福祉計画1件・子どもの貧困対策5件)	2,042,497円

収入合計 3,247,569円

2 払出件数

(1) 善意銀行払出金助成金

19団体 957,001円

・特定非営利活動法人 西成後見の会	40,000円
・西成区食生活改善推進員協議会	28,000円
・健康太極拳和の輪「WANOWA」	48,000円
・ほっとコミュニティあん	65,000円
・西成区健康づくり推進協議会 旭の会	30,000円
・保育ボランティアグループ すみれ	8,160円
・西成区子育て支援施設連絡会 びーんず・くらぶ	20,000円
・西成教育サポート6校連絡会	48,000円
・ぴよちゃんネットサポーター'S	32,000円
・ボランティアグループ ラポール	60,000円
・にしなり☆あそぼパーク project	100,000円
・保育ボランティア・あん	65,000円
・わかくさ保育園OB・OG会	65,000円
・特定非営利活動法人 こどもの里	69,000円
・OneHeart ハンドメイドの会	32,000円
・NPO法人 子育て運動えん	80,000円
・一般社団法人 Brk collective	110,000円
・西成区障害児保護者会 SUNO	49,820円
・西成区社会福祉協議会(緊急居室・食料等支援事業)	7,021円

(2) 福祉ボランティア応援資金

3団体 105,000円

・手話サークル むつみ	35,000円
・西成絵本の会	35,000円
・絵本読み聞かせサークル「るんるん」	35,000円

(3) 物品寄付払出

2件 600,000円

支出合計 1,062,001円

3 指定寄付払出

崩落事故への指定寄付	3件	51,000円
子どもの貧困対策(ガイドー)	12団体	84,000円

支出合計 135,000円

共同募金配分金事業

1 配分金額

大阪府共同募金会より

金3,014,693円

2 払出件数

5事業

金3,014,693円

事業名	払出金額
高齢者福祉活動事業（各地区社会福祉協議会へ）	2,100,000円
百歳高齢者等記念事業・金婚夫婦祝い品贈呈事業	228,294円
広報紙「社会福祉にしなり」発行事業	40,000円
福祉教育の推進事業	146,399円
区社協助成金事業	500,000円
(内訳)	
西成区老人クラブ連合会	20,000円
西成区青少年指導連盟	20,000円
西成区青少年指導員協議会	65,600円
西成区子ども会育成連合会	30,000円
建物を持たない児童館「西成児童館の会」	64,000円
わが町にしなり子育てネット	49,000円
デーセンター夢飛行	90,000円
西成さつき会作業所	90,000円
西成区身体障害者団体協議会	20,000円
ボランティア水曜会	9,000円
社会を明るくする運動西成区推進委員会	20,000円
大阪市西成区体育厚生協会	30,000円

大阪市生活困窮者自立支援事業 【西成区】

はぎさぽーと 令和3年度事業実績報告

令和2年に起こった新型コロナウイルスの感染拡大による不安定な社会情勢の中で、生活や家計が影響を受け、住居確保給付金や就労相談をはじめ、生活全般の困りごとの相談を令和3年度も多く受けました。

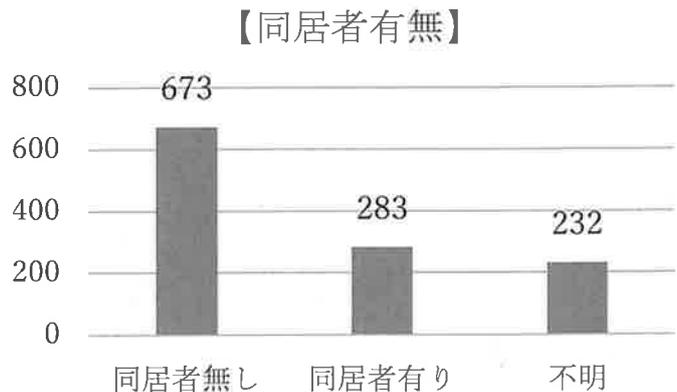
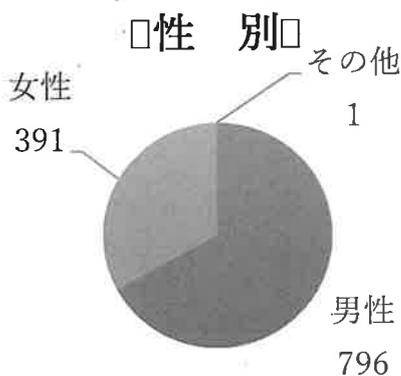
住居確保給付金の再支給申請、生活福祉資金のコロナ特例貸付の申請の受付時期の延長や、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金などの給付型支援策の活用で、生活の改善に向かっている方がおられる反面、生活の安定を図ることができない状態のまま支援策を使い切り、不安を抱えた状態で相談に来られる方も、令和3年度の後半から目立つようになっています。後者のような状態になる方が出てくることは、令和3年度当初から予想はしていましたが、新型コロナウイルスの影響が長期的に続いている事や、希望する生活や職種に戻れないことによる葛藤が、そのような状態の方を増やしているのではないかと考えられます。

また、収入が最低生活費以下になっているにも関わらず、様々な理由や思いで、生活保護を支援の選択肢として選ばれない方も多くおられます。

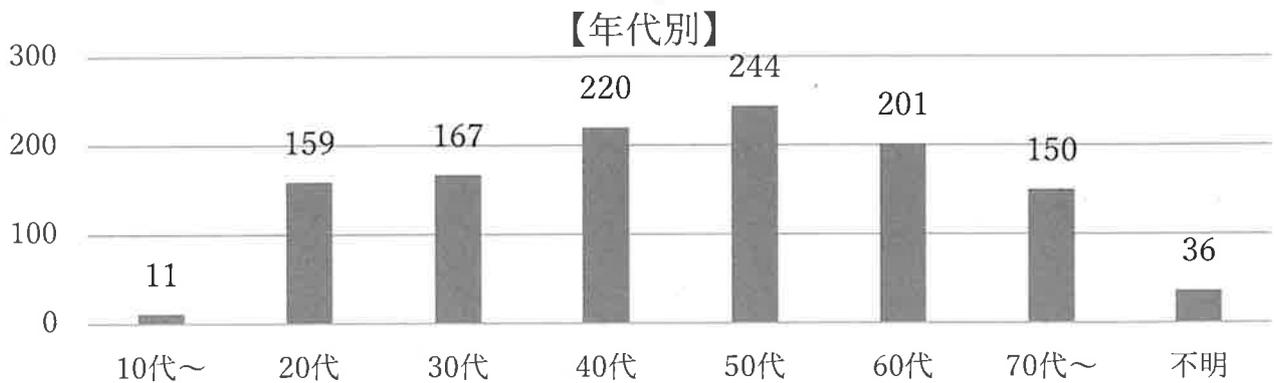
相談者の変化としては、令和2年度～令和3年度の前半に比べて、新型コロナウイルスの影響とは関係がない、令和2年度以前に受けていたような生活相談も目立つようになりました。

生活困窮者自立支援事業の窓口として、今まで通り様々な相談を受けながら、今まで以上に相談窓口としての力をつけていかなければならないと考えます。

【相談者の状況内訳 件数】



- ・ 単身男性からの相談が多い。
- ・ 区の特性上、日雇いの建築関係の仕事をして生活している方が目立つ。



- ・10代は、令和4年度から新成人となる18歳19歳がほとんどだが、子ども自立アシスト事業の対象となる中学生世代も入っています。
- ・70代以上は、70代～80代となっています。70代以上で、仕事なくなるなどの理由で最低生活費以下の収入しかなくても、生活保護を受けずに仕事に就きたい思いをもって、住居確保給付金の相談で来所される方も少なくはない。ただ、年代的に新たな仕事は見つかり難い実情があり、収入的に苦しい状況が長引く場合もあります。住居確保給付金の年齢制限撤廃は、正しい改案であったのか見直しが必要と考えます。

【月別相談対応のべ件数】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
のべ件数		552	413	514	436	465	422	402	379	343	331	238	286	4781
内訳	一般相談	222	156	207	165	212	194	187	51	115	122	125	122	1878
	住居確保給付金 新規相談	112	80	107	58	48	58	68	69	38	44	84	33	799
	住居確保給付金 継続相談	218	177	200	213	205	170	147	259	190	165	29	131	2104

※住居確保給付金の新規相談件数が減ってきているため、対応件数が減っています。

ただ、一般相談の件数が目立って減っていないことから、コロナ以前の相談状況に戻る時期は予想が難しい。

【住居確保給付金の申請状況】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規 支給申請(給付)	17	10	14	9	8	14	10	15	10	7	4	1	119
再支給 支給申請(給付)	10	22	26	13	6	7	8	6	2	7	3	0	110
新規 不支給・取下げ・未決定	2	4	2	3	4	3	1	3	1	5	4	3	35
再支給 不支給・取下げ・未決定	1	1	2	0	1	1	2	1	0	3	1	3	16

※未決定は事業報告作成時に審査中であった3月下旬申請分。

【新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 窓口対応のべ件数】

月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
対応件数	364	153	132	152	136	222	229	203	236	1827

【新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 申請書・報告書相談希望者 対応件数】

相談希望	355
連絡対応	328

※内 27 件は、自立相談支援機関(はぎさぼーと)で住居確保給付金の対応中の書類提出であったため連絡対応していない。

〈連絡対応内容〉

- ・連絡対応時の状況を傾聴し、自立相談支援機関(はぎさぼーと)や生活保護の窓口への相談を促しています。
- ・高齢で認知症を疑われるような対応をされた方に対して、地域包括支援センターと連携し訪問対応を行い、介護保険制度や生活保護相談などへ繋げていく対応をしました。

【相談者の課題と特性(アセスメント結果)】

経済的困窮	895
住まい不安定	391
就職活動困難	293
病気	155
就職定着困難	134
その他	134
その他メンタルヘルスの課題(うつ・不眠・不安・依存症・適応障害など)	121
家族関係・家族の問題	62
(多重・過重)債務	61
障害(手帳有)	35
外国籍	35
コミュニケーションが苦手	33
けが	26
ひとり親	24
中卒・高校中退	23
ホームレス	17
障害(疑い)	14
刑余者	14
介護	13
DV・虐待	13
家計管理の課題	10
社会的孤立(ニート・ひきこもり等含む)	10
本人の能力の課題(識字・言語・理解等)	8
子育て	7
生活習慣の乱れ	5
自死企図	3
不登校	1
非行	0
被災	0

- ・令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大等により、仕事が影響を受けて、経済的に困窮する世帯や、住居確保給付金を希望する世帯の相談が多かった。
- ・区の特性として簡易宿泊所で生活している日雇い労働者や、低家賃物件を求めて転居してくる相談者、ホームレス状態の方や刑余者で住まいが決まっていない方も「住まい不安定」を課題としています。
- ・「DV・虐待」の課題をもつ相談には、区のDV・虐待担当の支援員と連携して対応しています。
- ・「(多重・過重)債務」や「家計管理の課題」を課題として持つ相談者には、家計管理支援事業の提案もするが、相談者が希望しないことが多く支援に繋がっていない点は、支援側の課題ともなっています。

【子ども自立アシスト事業の支援結果・状況】

- ・相談者の課題と特性では「中卒・高校中退」の状況の子どもはいなかったことから、「社会的孤立(ひきこもり)」「不登校」にあてはまる

中学3年生から高校へ入学 定着支援へ	3
中学2年生から中学3年生へ継続支援	1
高校入学後の定着支援 安定による終結	1

- ・支援を受けることで、心身の安定や勉強に対して前向きになっていく良い変化が見られます。

【緊急支援の内容】

食糧支援（フードバンク等）	155
住居確保給付金	52
生活福祉資金	4
一時生活支援事業	0
その他の貸付	0

- ・食糧支援は、自立支援機関「はぎさぼーと」にて保管している支援食糧の提供や、地域でフードバンク等と協力し食糧や生活用品を定期的に無償提供する「西成くらしセーフティストア」を運営している「にしなり隣保館 スマイルゆ〜とあい」への紹介などで対応しています。
- ・はぎさぼーとで保管している支援食糧は、大阪府や市、区などの公共機関から提供される備蓄食品、はぎさぼーとを運営する共同体法人から提供を受ける食糧、地域の支援団体 NPO 法人 釜ヶ崎支援機構 等から提供を受ける食糧があるが、食糧支援が必要な相談者が多いことから、時期によっては、保管食糧がなくなる時もあり、保管している量の把握と確保は常に意識しておく必要があります。
- ・支援食糧を確保するため、はぎさぼーとを運営する共同体法人（社福）大阪自彊館にて、フードドライブ活動を始めてもらうよう依頼し、活動から支援食糧の提供を受けています。

【就労支援について】

【就労チャレンジ事業（認定就労訓練事業 就労準備支援事業 併用）の状況】

利用数・・・1件

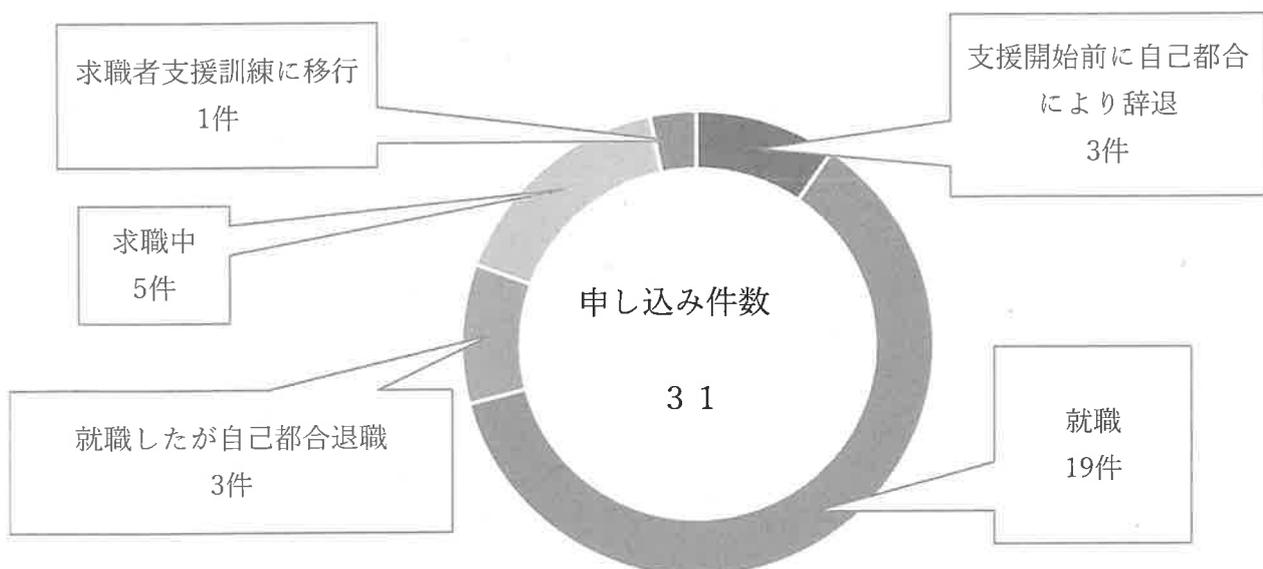
本人・両親・姉の4人世帯。A'ワーク創造館が高校生の時から本人に関わる。

高校卒業後、食品会社に就職したが2カ月ほどで「しんどさ」を感じ退職。高校生の時から関わりのあったA'ワーク創造館からの紹介で就労チャレンジ事業に繋がり、令和2年12月から就労準備支援事業から支援を受けていくことになる。本人のペースなりに前向きに支援を受けたことで、令和3年10月からは、区内の会社に認定就労訓練事業で訓練に入るまでとなった。本人の真面目に仕事に取り組む姿勢と人柄から、会社にもとても良く受け入れてもらえていたが、訓練を続けることで精神的な負担が大きくなったようで、2カ月ほど経過後、本人・訓練事業所の会社・支援者と話しあった結果、休止となる。その後は、就労準備支援事業にて定期的な面談を受け、精神面の安定を図っていき、本人の希望もあり心療内科に受診。

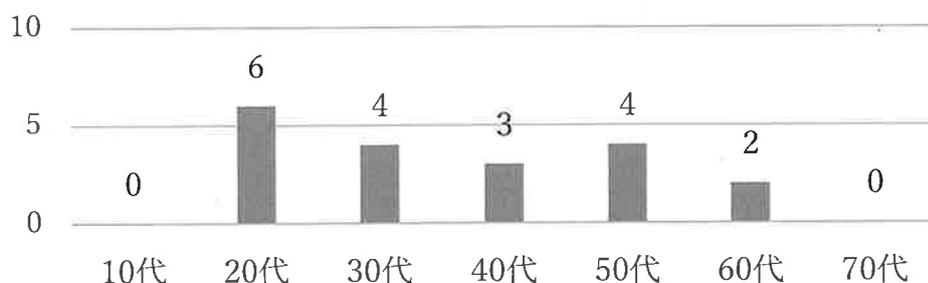
診療内科のDrの診断により当面は医療ケアを受け、心身が安定した時点で、就労を再開していくことになった。

再開後の受け入れ先は、本人が訓練先として行っていた認定就労訓練事業所の会社が「いつでも待っている」との受け入れ姿勢を示してくれており、本人もそれを望んでいることから再開時期になれば、あらためて就労支援として関わっていく予定。

【生活保護受給者等就労自立促進事業 総合就職サポート事業 併用の状況】

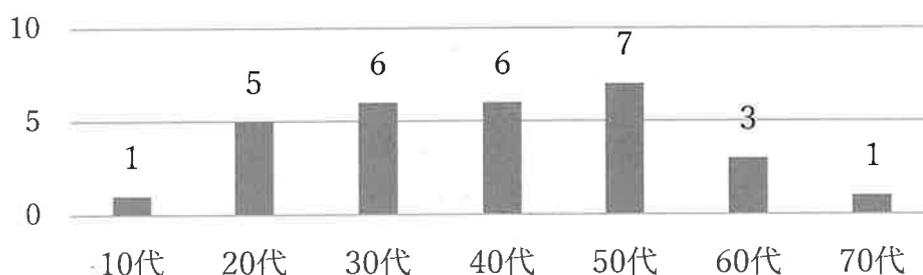


【同事業併用 年代別就職者数】



※40代の3名のうち2名と50代の4名のうち1名は、就職後に自己都合退職しており、支援も終結となっています。

【相談者自身の活動による年代別就職者数(はぎさぽーとによる支援含む)】



【相談支援にあたり はぎさぽーと が連携した地域や社会資源】

事 項	社 会 資 源
仕事探し、就労について ※大阪市生活困窮者自立支援事業の就労支援の事業者を除いた資源	<ul style="list-style-type: none"> ・しごと情報ひろば天下茶屋 ・西成労働福祉センター ・NPO 釜ヶ崎支援機構 ・ハローワーク阿倍野
生活費や公共料金等の支払い等	<p>【緊急・一時的・つなぎ支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金等の貸付 区社協生活福祉資金担当 ・大阪しあわせネットワーク 生活困窮者レスキュー事業 府社協社会貢献支援事業 ・更生援護資金貸付 区民生委員児童委員連絡協議会 (3階) <p>【継続的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護の申請 区役所生活保護相談窓口

<p>債務や住宅の契約関係など法律家への相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪いちょうの会（西成市民館 定期開催） ・法テラス大阪 ・大阪府債務整理サポートプラザ ・信用情報センター ・無料法律相談
<p>食料支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO釜ヶ崎支援機構 ・ゆ〜とあい にしなり隣保館 ・大阪府 ・西成区社会福祉協議会 緊急居室・食料等提供実施事業 ・大阪自彊館 ・ひと花センター ・大阪しあわせネットワーク 生活困窮者レスキュー事業 府社協社会貢献支援事業
<p>住居・泊まる所がない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シェルター（NPO釜ヶ崎支援機構） ・大阪自彊館 ・NPO 法人 サポートィブハウス連絡協議会 ・地域の不動産会社
<p>医療機関に受診したい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会医療センター ・無料低額診療所
<p>DV・ひきこもり・不登校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所 2階地域保健・ ・区役所 5階DV及び高齢者虐待担当 ・こころの健康相談室 ひきこもり相談窓口
<p>地域から はぎさぼーと へ相談の繋がり。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員 ・地域包括支援センター ・西成労働福祉センター ・NPO 法人 サポートィブハウス連絡協議会 ・大阪府立西成高等学校
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西成警察 防犯コーナー・西成消防署

【あいりんモデルケース会議への参加】

※令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ休会が続いている。

あいりん地域における問題等について、西成区役所とあいりん地域に関わりのある各団体が、毎月1回、西成区役所で開催される会議に参加し、検討や情報共有を行う。

【参加団体】

西成区役所保健福祉課(生活援助グループ)
西成区役所保健福祉課(地域福祉グループ)
西成区保健福祉課(地域保健活動グループ)
西成区保健福祉課(結核対策グループ)
西成区保健福祉センター分館
大阪市西成区社会福祉協議会
あんしんさぽーと相談(西成区社会福祉協議会)
大阪クレジット・サラ金被害者の会(いちょうの会)
大阪市西成区地域包括支援センター
西成労働福祉センター
大阪府社会医療センター附属病院 医療福祉相談係
社会福祉法人 大阪自彊館 救護施設三徳寮
社会福祉法人 大阪自彊館 三徳生活ケアセンター
大阪市西成市民館(指定管理者：社会福祉法人 石井記念愛染園)
NPO 法人 釜ヶ崎支援機構
社会福祉法人 釜ヶ崎ストロームの家
NPO 法人 こえとことばとこころの部屋 ココルーム
困窮者総合相談支援室 Hipo.
NPO 法人 サポーターズハウス連絡協議会
社会福祉法人 山王みどり会 みどり苑
日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会 関西支部
野宿者ネットワーク
社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会 ヒューマンワークステーション
NPO 法人 HEALTH SUPPORT OSAKA
NPO 法人 HEALTH SUPPORT HINATA
西成特区構想有識者

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

大阪市からの受託事業として、要援護者に対する災害時や日頃からの見守り支援を目的として、機能①「要援護者情報の整備・管理」、機能②「孤立世帯などへの専門的対応」、機能③「認知症高齢者などの行方不明時の早期発見」の事業を実施しました。

例年通り、区内16地域に対して名簿の更新は行いましたが、名簿の活用に向けた説明会やワークショップは新型コロナウイルスの影響で地域住民の方に集まっていただくことが危険と判断し、開催は見送りました。

令和3年度はコロナ禍のため行動に制限がある中での事業実施でありましたが、機能①においては、区内16地域に「にしなりつながり名簿」の更新を行いました。

機能②においても、関係機関との連携、今年度から導入している見守りサポーターとの安否確認時の情報共有を行い、孤立世帯の早期発見、支援につながりました。

機能③では、認知症高齢者早期発見のための協力者が増加し、ネットワークの強化につなげました。今年度より事例ふりかえり会を実施、他部署、行政も参加し支援方針の共有と社協内の連携強化を行いました。

1 機能①「要援護者情報の整備・管理」

(1) 郵送による同意確認

新規対象者	再発送数	回答数	同意件数	不同意件数
1,960人	590件	1,516件	1,354	162件

(2) 訪問による同意確認

新規訪問対象者	総訪問件数	回答数	同意件数	不同意件数
487人	786件	374件	276件	98件

(3) 地域団体への情報提供

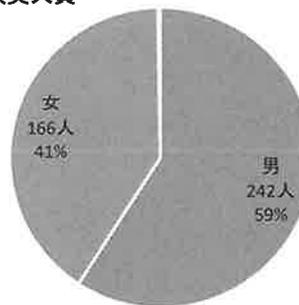
区内16地域に6,524件の情報提供

2 機能②「孤立世帯等への専門的対応」

(1) 相談件数



(2) 相談実人員



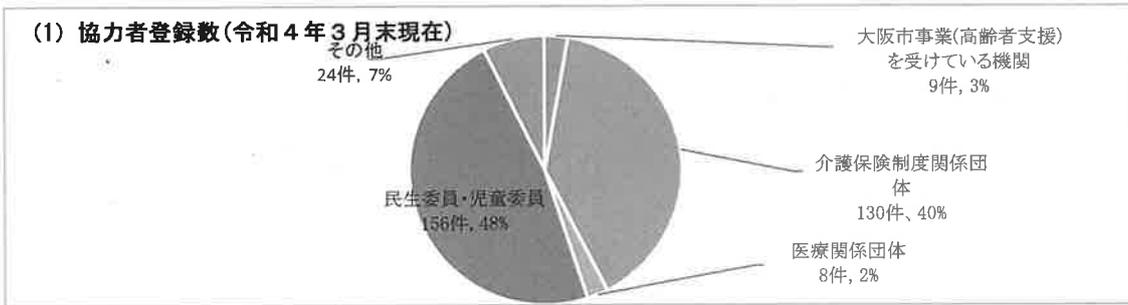
(3) 相談内訳 (複数回答含む)

相談内訳合計	経済・生活問題	福祉サービス	保健・医療	介護	子育て	就労
3,073	375	1155	215	57	0	6
	いきがいきづくり	虐待	家族・家庭問題	見守り訪問	ごみ屋敷	その他
	112	10	8	357	196	582

(4) ケース会議参加

参加回数	ケース会議	中学校区児童等 地域別ケア会議	あいりんモデル ケース会議
51	15	36	0

3 機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」



※事業開始からの協力者累計は382人(移転、廃業、民生委員の退任により抹消するため現数と異なる)

(2) 登録者(令和4年3月末現在)

登録者数	性別内訳		年齢内訳			
	男	女	65歳未満	65～70歳	70～75歳	75歳以上
250	142	108	4	9	30	207

※事業開始からの登録者累計は262人(登録者が死亡転居した場合、抹消するため現数と異なる)

(3) 行方不明時発生状況(令和3年度累積実績)

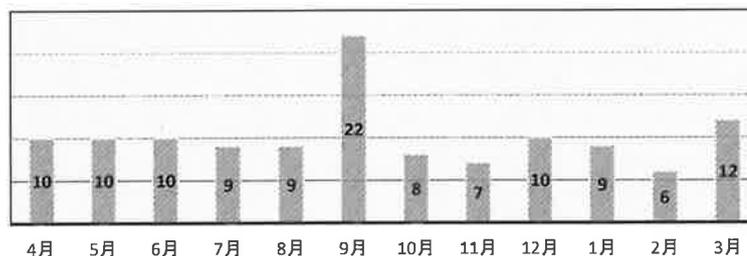
配信依頼件数	配信範囲			
	区内	区外(市内)	市外(府下)	府外
8	2	5	1	0

発見件数	発見内訳		未発見件数
	協力者による発見	その他による発見	
9	0	9	0

発見場所	区内	区外(市内)	市外(府下)	府外
4	2	1	1	0

(4) 認知症高齢者等支援対象者情報提供制度(令和3年4月1日～令和4年3月末現在)

・警察からの情報提供件数
122件
(複数回徘徊者含む)



生活支援体制整備事業

平成29年10月より大阪市からの受託事業として、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることを支える「地域包括ケアシステム」の構築において、多様な生活ニーズに対して地域全体で支え合うしくみをつくることを目的とし、①ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築、②地域資源・サービスの開発、③活動する場の発掘・開発、④サービス実施情報などの周知、⑤地域資源の開発目標の設定を内容とする事業を実施しています。

事業実施にあたっては、第1層生活支援コーディネーターに加え、今年度新たに日常生活圏域（包括圏域）に配置された第2層生活支援コーディネーターが、関係機関や地域の活動団体、福祉施設、学校、企業、区役所などと連携しながら取り組みました。

1 ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築

(1) 地域訪問状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域ほか	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	
回数	34	181	181	225	92	713

(2) 関係会議参加状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域ほか	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	
回数	64	19	7	17	3	110
うち地域ケア会議等の回数	3	4	1	5	2	15

(3) 協議体・ワーキング開催状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	
協議体	3	1	1	1	1	7
ワーキング	12	1	1	1	2	17

2 地域資源・サービスの開発など

(1) 地域資源・サービスの創出・拡充・継続支援状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	
創出支援	0	1	1	2	0	4
		運動:1	交流:1	運動:2		
拡充支援	0	2	0	0	0	2
		就労:2				
継続支援	2	3	3	3	3	14
	買い物:1 その他:1	運動:1 学習:1 交流:1	運動:1 交流:2	運動:2 交流:1	交流:3	

(2) 講座などの開催状況

種類	就労	地域貢献	趣味	運動	学習	交流
回数	0	2	0	5	0	2
参加者	0	30	0	114	0	34
種類	買い物	家事	外出	その他	合計	
回数	0	0	0	0	9	
参加者	0	0	0	0	178	

3 活動の場の発掘・開発状況

圏域	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	合計
場所	11	11	12	8	42

4 サービス実施情報の提供・周知状況

圏域	第1層	第2層				合計
	区内全域ほか	北西部包括	東部包括	西成区包括	玉出包括	
広報物発行	1	2	2	2	2	9
SNS等	4	2	5	4	3	18
情報提供	0	5	3	8	4	20

生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように、区保健福祉課、生活困窮者自立相談支援事業など関係機関と連携して支援しました。

貸付相談申込受付件数内訳（令和3年度）

資金の種類		相談件数	申込受付件数		
			4～9月	10～3月	合計
総合支援資金	生活支援費	48	1	0	1
	住宅入居費		0	0	0
	一時生活再建費		0	0	0
福祉資金	福祉費	156	3	6	9
	緊急小口資金	98	4	4	8
教育支援費	教育支援費	321	1	7	8
	教育支度費				0
不動産担保型 生活資金	不動産担保生活費	7	0	0	0
	要保護不動産担保	5	0	0	0
離職者支援資金		0	0	0	0
臨時特例つなぎ		2	0	0	0
合計		637	9	17	26

※前年度からの継続を含む (件)

令和3年度貸付実績

(特例貸付)

資金の種類	決定件数	金額 (円)
緊急小口資金	1,549	301,220,000
総合支援資金	1,418	772,700,000
再貸付	2,225	1,111,410,000
	5,192	2,185,330,000

(本則)

資金の種類	決定件数	金額 (円)
総合支援資金	0	0
福祉資金	7	2,924,000
緊急小口資金	7	675,000
教育支援資金	15	5,910,000
不動産担保型	0	0
	29	9,509,000

緊急居室・食料等支援事業

西成区内に居住している低所得者などが、緊急的かつ一時的に居室の確保や生計の維持が困難となった場合に、居室の提供や食料などの生活に必要な物品を提供することにより、一時的な生活支援の機会確保をおこない、再び自立できる機会とすることを目的に実施しました。本事業の実施については、各相談支援窓口と協働しました。

《活動実績》

食料支援	5件	7,021円
------	----	--------

権利擁護センター

あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）

1 相談件数

(単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	不明・その 他(*3)	合計
相談援助件数(*1)	9,577	4,487	4,992	237	19,293
受付票受理件数(*2)	43	5	13	0	61
その他問合せ等	3	1	3	4	11
合計	9,623	4,493	5,008	241	19,365

(注)

*1 日常の金銭管理サービス、関係機関への連絡調整、新規相談等

*2 あんしんさぽーと事業利用希望者として受付をした人数

*3 対象者区分が不明・未確定

2 契約締結件数

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他 (*4)	合計
24	8	9	0	41

(注)

*4 その他・・・高次機能障害者等

3 契約終了件数

(利用者の死亡・市外への転出・利用者による終了希望等)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
56	9	11	0	76

4 利用者数

(令和4年3月末現在)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
293	98	119	6	516

(参考：令和3年3月末現在)

(単位：人)

認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
294	98	119	5	516

5 待機状況

(令和4年3月末現在)

(単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	13	0	4	0	17
未訪問	4	0	2	0	6
合計	17	0	6	0	23

(参考：令和3年3月末現在)

(単位：人)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
相談中	8	3	2	0	13
未訪問	4	2	2	0	8
合計	12	5	4	0	21

6 令和3年度 区別あんしんさぼーと事業の実施状況

(単位：人)

区名	3月末状況 延契約者数	3年度 契約数	利用相談件数		
			未調整	調整済	計
北	45	1	0	1	2
都島	46	9	0	1	10
福島	21	3	0	1	4
此花	39	5	1	2	8
中央	33	7	0	8	15
西	35	4	0	1	5
港	99	8	0	7	15
大正	64	12	0	0	12
天王寺	25	6	0	3	9
浪速	119	18	0	9	27
西淀川	78	10	0	1	11
淀川	89	12	0	3	15
東淀川	201	20	0	9	29
東成	69	9	0	3	12
生野	142	25	0	7	32
旭	96	8	0	6	14
城東	143	25	0	8	33
鶴見	86	13	3	3	19
阿倍野	31	7	0	3	10
住之江	136	22	0	22	44
住吉	118	14	0	3	17
東住吉	184	8	8	4	20
平野	205	19	15	16	50
西成	481	41	0	23	64
合計	2,585	306	27	144	477

地域包括支援センター事業

1 地域の身近な総合相談窓口

高齢者やその家族、地域住民、関係機関からの相談を受け、介護保険や福祉・保健・医療等のサービスや生活支援サービス、さらに地域の支えあい活動を含めたさまざまな社会資源につなぎ、安心してその人らしい生活を継続することができるよう支援しています。

令和3年度の総合相談は、昨年引き続き訪問、電話、来所とも増加しており、訪問、電話対応は一昨年度と比べると約2倍と急激な増加をしています。

相談実人員も昨年より増加し、年度後半に向けて増加していく傾向にありました。

増加の背景には、ひとり暮らし、認知症、生活困窮など生活全般に支援が必要な高齢者が多く、介護保険サービスにつながった後も継続支援が必要な事例が多くあります。

相談対応にあたっては、行政機関、法律支援事業、オレンジチームなど専門機関との連携を密にして取り組んでおります。

[] 内は令和2年度実績

訪問による相談支援延件数	3, 112件	[2,412件]
電話による相談支援延件数	9, 406件	[7,021件]
来所による相談支援延件数	1, 599件	[1,489件]
その他	210件	[105件]
<u>延べ相談件数</u>	14, 327件	[11,027件]
うち認知症疑い有	3, 580件	[2,824件]
<u>相談実人員</u>	1, 337人	[1,211人]
うち認知症疑い有	198人	[194人]
訪問による相談実人員	501人	[454人]

2 高齢者のくらしを支えるネットワークづくり

認知症、ひとり暮らしの人を始め高齢者誰もが西成区で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民やさまざまな機関・関係者、区役所等と連携して高齢者のくらしを支える様々なネットワークづくりに取り組んでいます。

地域ケア会議の開催	28回	[17回]
居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加 (介護支援専門員研修会開催を含む)	3回	[6回]
介護支援専門員個別相談件数	3, 049件	[2,469件]
区地域包括運営協議会への出席(書面会議含む)	3回	[3回]
ネットワーク構築のための会議等	76回	[73回]

(1) 見守り・支えあいのネットワーク

「支えを必要とする人を孤立させない」ための見守り・支えあい活動を継続的に推進しています。今年度もコロナ禍により地域の活動・つどいの場(ふれあい喫茶、百歳体操など)の自粛が続きました。その中でも橘地域、岸里地域ではオンラインを活用した検討会議を開催し、地域と介護保険関係者の交流機会をもつことができました。また、地域の回覧板

や市営住宅へのアプローチを通じて、地域高齢者の状況把握に努めました。

(2) 認知症高齢者支援ネットワーク

“認知症になっても安心して暮らせるまち西成”を目指して結成された認知症高齢者支援ネットワーク連絡会『ほっと!ネット西成』に参画し、認知症強化型包括(玉出地域包括)、西成区オレンジリングの会、区役所と協働で認知症に対する理解、支援を広げるため、講演会や認知症サポーター養成講座を開催しています。

○『ほっと!ネット西成』連絡会議

第1回 令和3年6月 書面会議

第2回 令和3年11月17日(水) 14時~15時(会場とオンラインの併用)

第3回 令和4年2月 書面会議

○認知症サポーター養成講座

・大阪信用金庫向け講座

日 時: 令和3年7月20日(火) 15時~16時

場 所: 大阪信用金庫 花園支店

従事者: 認知症強化型地域包括支援センター、区内地域包括支援センター

・西成区老人福祉センター(一般)向け講座①

日 時: 令和3年11月8日(月) 13時30分~15時

場 所: 西成区老人福祉センター 大広間 15名

従事者: 認知症強化型地域包括支援センター、区内地域包括支援センター

西成区オレンジリングの会、西成区老人福祉センター

・西成区老人福祉センター(一般)向け講座②

日 時: 令和4年2月24日(木) 13時30分~15時

場 所: 西成区老人福祉センター 大広間 17名

従事者: 認知症強化型地域包括支援センター、区内地域包括支援センター

西成区オレンジリングの会、西成区老人福祉センター

その他、「西成区オレンジリングの会」では、事務局機能を担い活動を支援しています。

○『ほっと!ネット西成』フェス

日 時: 令和4年3月12日(土) 13時30分~16時

場 所: 西成区役所 4階

内 容: 作成動画の上映、地域の居場所活動体験、認知症情報コーナー

(3) 在宅医療・介護連携推進ネットワーク

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、区保健福祉センターでは活動を自粛しており、在宅医療介護連携相談支援室と認知症強化型地域包括支援センターにより多職種連携研修をオンラインで実施。区内地域包括支援センターもファシリテーターとして参画しました。

・日 時: 令和4年2月15日(火) 14時~15時30分

・場 所: オンライン(ZOOM)

・内 容: ①身寄りがいない単身高齢者支援 ②多職種連携について感じる事

・参加者: 認知症強化型地域包括支援センター、区内地域包括支援センター、ランチ在宅医療介護連携相談支援室、医療機関、介護支援専門員、西成区役所

新型コロナウイルス感染症が収まらない中、同じ高齢者支援の機関である福祉事業者連絡会 訪問看護分科会と連携し、区内訪問看護ステーションと区内地域包括支援センター、介護保険事業所、生活支援体制整備事業との情報交換会を開催しました。

- ・日 時：令和3年6月23日（木）18時30分～20時
- ・場 所：西成区社会福祉協議会 研修ルーム
- ・内 容：コロナ禍の対応、現状
- ・参加者：区内訪問看護ステーション、区内地域包括支援センター、西成区役所 介護保険事業所

- ・日 時：令和3年11月16日（火）18時～20時15分
- ・場 所：西成区社会福祉協議会 研修ルーム
- ・内 容：コロナ禍の独居高齢者の居場所
- ・参加者：区内訪問看護ステーション、区内地域包括支援センター、にしなりオレンジチーム、生活支援体制整備事業

（4）介護支援専門員ネットワーク

西成区福祉事業者連絡会事務局、ケアマネジャー勉強会中ブロック会代表として、介護関係者同士のネットワークづくりやスキルアップにつながる活動を進めています。

令和3年度はコロナ禍により集合形式での研修会の開催が見込めず、アンケートやオンラインでの情報発信に取り組みました。

○中ブロックケアマネジャー勉強会

第1回

日 時：令和3年12月23日（木）13時30分～14時30分

場 所：オンライン（ZOOM）と会場

内 容：「介護労働安全センターについて」「ZOOMの使い方」
「高齢者の予防救急について」「高齢者虐待について」

第2回（北・中・南ブロック合同研修会）

日 時：令和4年3月18日（金）13時30分～14時30分

場 所：オンライン（ZOOM）と会場

内 容：「要介護認定調査票の電算化について」
「生活支援体制整備事業（インフォーマルサービス）について」
「高齢者虐待について」

ほか、令和3年9月介護支援専門員向けアンケートを実施

（5）家族介護者支援ネットワーク

介護をしている家族や介護に関心のある地域住民を対象に、月1回の交流会及び介護教室を開催。気軽に参加でき「介護者同士のつながり・支えあいの場」になるよう企画、運営しています。

令和3年度も新たな参加者があり、少人数で参加者同士のリフレッシュの場として定着しています。またコロナ禍でも少人数のため、来所に応じて個別対応で面談を行うなど細かな対応を行いました。

○家族介護教室

日 時：令和3年11月16日（火）14時～16時
場 所：西成区社会福祉協議会 研修ルーム 12名
内 容：「手ぬぐいのベンガラ染め体験」

3 地域課題解決に向けた話し合いの場（地域ケア会議の開催）

日頃の相談活動及び地域活動から見てきた地域課題について、地域住民、介護保険関係者、相談窓口・関係機関、区役所、地域包括とともに話し合う場として、地域ケア会議を開催しています。この会議から新たな活動が生まれると同時に「地域住民」「関係機関」のつながり形成の場にもなっています。

(1) 橋地区（会場とオンライン併用）

日 時：令和4年3月14日（月）11時～12時15分
テーマ：「橋地域のふりかえり」

参加者：民生委員・児童委員、地区社協、見守り相談室、生活支援コーディネーター、区役所、地域包括、介護保険事業所

(2) 岸里地区（会場とオンライン併用）

日 時：令和4年3月23日（水）14時～15時15分
テーマ：「これまでのあゆみ」

参加者：民生委員・児童委員、地区社協、見守り相談室、生活支援コーディネーター、区役所、地域包括、介護保険事業所

4 介護予防に関する取り組み（介護予防による居場所づくり）

(1) 地域包括独自事業 『ここに来たら、元気になる！』講座

「介護予防でつながる・ささえ合う」を目的に介護予防講座を月1回開催。頭と身体を使ったエクササイズその他、区内介護支援専門員による「懐かしい歌を歌いましょう」など、介護予防・健康づくりの啓発活動と同時に「参加者同士がつながる」「参加者と介護保険関係者がつながる」など、様々な立場の参加者によるつながりの場として定着しています。

(2) 地域包括独自事業 「岸里元気会」

健康・いきがづくりをテーマに月1回開催。内容については参加者同士で決めるなど、自主運営に向けて支援しています。

5 区内4地域包括支援センター合同の取り組みについて

(1) 西成区内地域包括支援センター連絡会の開催

月1回、地域包括、区役所地域包括担当で会議を開催。認知症強化型地域包括新センター、生活支援体制整備事業、在宅医療介護連携相談支援室も加わり、区単位で地域課題の解決やネットワーク構築に取り組むことができるよう、情報交換・検討を進めました。

(2) 高齢者虐待ケースレビュー（振り返り）会議

地域包括、区役所高齢者虐待担当合同で年4回開催。各地域包括で対応している虐待事例の支援方針・内容を相互チェックすると同時に、高齢者虐待に関する区独自課題の整理をおこないました。

西成区老人福祉センター事業

1 利用状況

- (1) 開館日数 250日
 (2) 利用者数 (内訳) 10,937人 (令和2年度実績 10,668人)
 男女別: 男性 3,315人 (30.3%)、女性 7,622人 (69.7%)
 (3) 年間更新・新規登録者数 20人 新型コロナ感染拡大防止のため更新手続きは行いませんでした
 (4) 1日平均利用者数 43.7人 (令和2年度実績 46.6人)

2 事業内容

(1) 教養講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
スマホ講習会 (LINE/決済/オンライン等)	6回	80人	
民謡体験教室	2回	17人	
交通事故なんでも相談	1回	12人	
地球環境問題とエネルギー講座	1回	13人	
救急救命講座 (AED講習会)	1回	8人	
ウエルネスダーツ大会	1回	24人	
合 計	12回	154人	

(2) サークル活動支援

事業名	開催回数	参加人数	備考
英会話サークルⅠ	12回	69人	毎月第1・3月曜
英会話サークルⅡ	12回	130人	毎月第1・3月曜
英会話サークルⅢ	13回	117人	毎月第2・4金曜
カラオケサークルⅠ	9回	240人	毎月第2・4火曜
カラオケサークルⅡ	10回	105人	毎月第2・4火曜
カラオケサークルⅢ	9回	188人	毎月第1・3火曜
手話サークル	14回	28人	毎月第1・3水曜
民謡サークル	14回	28人	毎月第1・3木曜
書サークル	4回	20人	毎月第1・4木曜
書道 (漢字・かな) サークル	9回	100人	毎月第2・4水曜
詩吟サークル	12回	61人	毎月第1・3金曜
踊りサークル	12回	254人	毎月第1・3金曜
俳句サークル	7回	45人	毎月第4木曜
三味線サークル	25回	177人	月4回 (月曜)
卓球サークル	0回	人	月2回 (不定期)
俳画サークルⅠ	1回	4人	毎月第2木曜
俳画サークルⅡ	1回	2人	毎月第2火曜
舞踊サークル	14回	65人	毎月第1・3火曜
フラワーアレンジメントサークル	7回	88人	毎月第1水曜
いちょう会	9回	161人	毎月第2・4水曜
ギタークラブ	14回	75人	毎月第1・3木曜
ハンゲルサークル	10回	65人	毎月第2・4月曜
合 計	218回	2,022人	

(3) 生きがい探求講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
シニアライフ講習会	4回	88人	
スマホ講習会 (LINE/決済/オンライン等)	6回	80人	※再掲
指編み講習会	1回	5人	
手芸講習会	2回	37人	
生活に役立つ講座	1回	10人	
七夕飾り	1回	20人	
ポッチャ体験講習会	1回	18人	
ウエルネスダーツ体験講習会	1回	18人	
生活彩り講座	1回	21人	
合 計	18回	297人	

(2) 広報活動

「センターだより」を毎月1,600部発行し、センターの窓口以外に区役所・区民センターなど各種機関や区内16地域の老人憩の家などに配架、また法人HPやフェイスブックへ掲載や区内広報紙に掲載をした。
また、区保健福祉センター、警察署、大阪市消費者センター等からの情報活動として、館内にポスターの掲示、チラシを配架した。

4 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
西成区高齢者の生きがいと健康づくり総合推進会議	1回	12人	5/8
いきいき百歳体操 ※再掲	164回	2,838人	毎週水・金曜
世代間交流 ボッチャ交流会 (旧弘治小学校/今宮小中一貫校)	2回	88人	12/4・3/29
スカットボール」/輪投げ交流会	2回	43人	1/7・25
認知症予防教室 (回想法)	4回	72人	10月・11月/
いきいき百歳体操 (ステップアップ講習) ※再掲	6回	86人	11月/1月/2月
高齢者転倒予防教室	6回	71人	11月/12月/3月
ボッチャ体験講習会	1回	18人	12/13
ミニコンサート&体験指導	1回	19人	11/2
アウトリーチ事業	12回	299人	
高齢者総合相談事業 (シニアライフ講習会)	4回	88人	11/11.25 12/9.23
健康ウォーキング&社会見学会	1回	16人	3/9
計	204回	3,650人	

5 老人クラブ活動の支援

区老人クラブ連合会と共催により、敬老大会、年忘れ演芸・文化大会など緊急事態宣言等により中止。またセンターで実施しているサークル活動 (カラオケ、コーラス、大正琴) については積極的に活動支援をした。

6 合同行事

(1) 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
らくてん寄席 (らくてん会)	1回	23人	
年末大掃除 (サークル世話人合同) ※コロナ感染拡大防止のため中止	1回	30人	
区民文化祭 ※コロナ感染拡大防止のため	1回	132人	
合計	3回	185人	

(2) 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
大阪市高齢者福祉大会 ※コロナ感染拡大防止のため中止			
合計			

7 その他

- * 車いすの貸出し事業
- * 行岡医学技術専門学校実習生受入 1クール (4日間) 実習生4人 ※緊急事態宣言発出のため1クール中止
- ・ 令和3年4月1日から8月30日まで「ワクチン接種会場 (会場設営及び会場撤収期間を含む)」の間、センター業務を中止していたことや、緊急事態宣言後の利用自粛等により、利用者の減員および当初計画していた各種事業が中止

令和3年度 総合相談窓口（ブランチ）事業

1 相談件数

	訪問による相談	電話による相談	来所による相談	その他	合計
総合相談（延べ）	647	293	66	0	1006件

2 相談内容

	訪問相談	電話相談	来所相談	その他
家族・家庭問題	0	0	1	1
経済・生活問題	338	147	22	507
介護サービスに関する事	102	62	13	177
介護予防サービスに関する事	22	14	2	38
介護予防事業に関する事	10	0	0	10
福祉サービスに関する事	2	5	4	11
保険・医療サービスに関する事	118	54	4	176
虐待に関する事	13	5	0	18
権利擁護 （成年後見制度・消費者被害）	11	3	4	18
生きがいづくり	24	8	17	49
その他	1	0	0	1
合計	641	298	67	1006件

3 会議参加

地域ケア会議への出席	11回
ブランチ連絡会議への出席	12回
その他の会議への出席	19回

介護予防事業

高齢者が要支援・要介護状態になるのを防ぐとともに高齢者ができる限り自立した生活を送れるように

地域の身近な場所で定期的に教室を開催し、閉じこもり等の予防を推進しました

地域/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計人数(人)		回数(回)		平均人数(人)	
	(10)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(10)	(13)	(15)	(17)	(17)	(9)	教室開催	個別開催	教室	個別	教室開催	個別開催
弘治	(10)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(10)	(13)	(15)	(17)	(10)	(9)	66	85	6	6	11.0	14.2
長橋	(8)	(8)	(8)	(8)	(10)	(10)	(9)	(11)	(15)	(17)	(17)	(12)	63	70	6	6	10.5	11.7
今宮	(30)	(29)	(29)	(5)	(28)	(28)	(8)	(18)	(24)	(18)	(31)	(31)	73	206	5	7	14.6	29.4
橘	16	(22)	(23)	14	16	(23)	10	16	15	14	(23)	11	112	91	8	4	14.0	22.8
松之宮	17	(20)	(18)	11	10	13	12	15	12	13	12	11	126	38	10	2	12.6	19.0
梅南	(32)	(30)	(30)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	(31)	0	371	0	12	0.0	30.9
玉出	(21)	(24)	(23)	10	4	16	14	18	22	20	16	15	135	68	9	3	15.0	22.7
岸里	(24)	(24)	(24)	(24)	(24)	(24)	(24)	(19)	16	(26)	(26)	8	43	220	3	9	14.3	24.4
千本	(24)	(18)	(18)	15	(22)	(22)	15	14	15	17	(26)	(26)	76	156	5	7	15.2	22.3
津守	(16)	(16)	(15)	(15)	(15)	(15)	10	13	14	(18)	(18)	(18)	37	146	3	9	12.3	16.2
南津守	(19)	(17)	(16)	(17)	(16)	(16)	(17)	6	5	(16)	(16)	(15)	11	165	2	10	5.5	16.5
北津守	11	(17)	(15)	13	(16)	(16)	11	8	11	9	11	9	83	64	8	4	10.4	16.0
山王	(12)	(14)	9	8	8	11	9	7	7	6	8	9	82	26	10	2	8.2	13.0
天下茶屋	(16)	(16)	(17)	(17)	(17)	(17)	(17)	8	12	10	21	25	76	83	7	5	10.9	16.6
萩之茶屋	5	(12)	(11)	2	5	3	2	4	2	8	6	6	43	23	10	2	4.3	11.5
合計	261	282	254	188	237	260	199	201	216	232	272	236	1026	1812	92	88		

()・・・介護予防事業資料配布・安否確認のみ。未登録の方への安否確認も含まれます。

居宅介護支援事業

要介護者が可能な限り、住み慣れた居宅で希望する生活を継続することができるよう、居宅サービス計画を作成する。業務を行うにあたっては、利用者の意思を尊重し、常に利用者の立場に立ち、公正中立に居宅介護支援事業を実施しました。

介護ケアプラン作成数（月平均）

- ・介護給付実件数 31.25件
- ・介護予防実件数 31.67件

はぎのさと別館利用

地域への開放

- 梅南ふれあい喫茶 毎月 第1月曜日（中止）
- 梅南食事（配食）サービス 毎月 第1・3土曜日（中止）

コロナ感染拡大防止の観点から予定していた地域の活動が中止となる。

令和3年度 総合相談窓口（ランチ）事業

1 相談件数

	訪問による相談	電話による相談	来所による相談	その他	合計
総合相談（延べ）	647	293	66	0	1006

2 相談内容

	訪問相談	電話相談	来所相談	その他
家族・家庭問題	0	0	1	1
経済・生活問題	338	147	22	507
介護サービスに関する事	102	62	13	177
介護予防サービスに関する事	22	14	2	38
介護予防事業に関する事	10	0	0	10
福祉サービスに関する事	2	5	4	11
保険・医療サービスに関する事	118	54	4	176
虐待に関する事	13	5	0	18
権利擁護 （成年後見制度・消費者被害）	11	3	4	18
生きがいづくり	24	8	17	49
その他	1	0	0	1
合計	641	298	67	1006

3 会議参加

地域ケア会議への出席	11回
ランチ連絡会議への出席	12回
その他の会議への出席	19回